

## (イベント開催のご案内)



# 平成26年度 **大気環境対策セミナー** を開催します ~ P M 2.5 の現状と今後の課題について~

平成27年1月29日(木) 連絡先 044-520-9572 独立行政法人 環境再生保全機構 予防事業部

課 長 森田 将義担 当 西村、百田

[環境省記者クラブ、大阪府庁府政記者会同時配付]

環境再生保全機構は、地方公共団体及び地方環境研究所等の職員を対象とした「平成 26 年度大気環境対策セミナー ~ PM2.5 の現状と今後の課題について~」を開催します。

「PM2.5」は、いま多くの方が見聞きする環境問題のキーワードの一つになっていますが、一方で地方公共団体の職員の方からは、PM2.5についての専門的な知識や最新の情報が不足しているという声があります。このような状況を受けた取組として、地方公共団体職員向けにPM2.5の対策や健康影響の最新の知見についてのセミナーを開催することとしました。

環境再生保全機構は、公害健康被害予防事業として、大気環境の改善に関する普及・啓発事業、大気汚染の影響による健康被害(ぜん息等)の予防に寄与するためのパンフレットの作成や講演会などの開催を行っています。詳細は、環境再生保全機構ホームページ(http://www.erca.go.jp/yobou/)をご覧ください。

### 【開催概要】(詳しくは別添チラシ参照)

### 日時

平成 26 年 2 月 6 日 (金)

10:30-16:00 (開場 10:00)

## 会場 大阪国際会議場

(大阪市北区中之島5丁目3-51)



## <u>対象</u>

地方公共団体及び地方環境研究所等の地方公共団体 の付属研究機関等の職員

定員 150 名 参加費 無料

※一般の方の参加は受け付けておりません。

### 内容

- ・講演「国における PM2.5 対策の動向について ー環境省水・大気環境局 大気環境課
- ・基調講演「PM2.5 の最新の実態について」 -独立行政法人国立環境研究所
- ・分科会(次の3つのテーマで開催)A:排出実態、B:健康影響、C:測定・成分分析
- ・パネルディスカッション 「今後のPM2.5対策のあり方について」

\* 当日取材を希望される方は、平成27年2月3日(火)17時までに、連絡先電話番号(044-520-9572)までお問い合わせください。

## 平成 26 年度

## ~PM25の現状と今後の課題について~

独立行政法人環境再生保全機構では、「公害健康被害の補償等に関する法 律」に基づき、大気環境の改善に関する普及・啓発事業を実施しています。 このたび、PM2.5 の対策や健康影響についての最新の知見についての普及・ 啓発を図ることを目的として、「平成 26 年度大気環境対策セミナー ~PM2.5 の 現状と今後の課題について~」を開催いたします。参加を御希望の方は、下 記を御覧の上、お申込みください。

平成27年2月6日(金) 畤

10:30~16:00 (開場 10:00)

大阪国際会議場

大阪市北区中之島 5 丁目 3-51

地方公共団体 みび

地方環境研究所等の地方公共団体の付属研究機関等の職員

無料

参加費

150名

事務局まで直接お問い合わせ下さい。

\*申込締切日1月23日(金)

締切日以降のお申込みについては、

## プログラム

環境再生保全機構の事業紹介 10:30~11.00

> 公害健康被害予防事業の概要について 環境再生保全機構が実施している調査研究の紹介

「大気環境改善のための費用対効果分析を活用した排出コントロール戦略に関する調査研究 (調査研究委託先:株式会社環境情報コミュニケーションズ)」

11:10~11:40 講演

婸

国における PM2.5 対策の動向について 環境省水・大気環境局 大気環境課

基調講演 11:50~12:30

PM2.5の最新の実態について

独立行政法人国立環境研究所 大原利眞氏

分科会 「排出実態」・「健康影響」・「測定・成分分析」の3つのテーマに分かれて分科会を行います。 13:30~15:10

詳細は裏面をご確認いただき、ご希望の分科会にご参加ください。

15:20~16:00 パネルディスカッション

今後の PM2.5 対策のあり方について

座 長:愛媛大学農学部 若松伸司氏

パネリスト:環境省水・大気環境局大気環境課

:独立行政法人国立環境研究所 大原利眞氏

:京都大学名誉教授 内山巌雄氏

:一般財団法人日本環境衛生センター 高橋克行氏

### お申込み・お問合せ先

セミナー運営事務局 (株式会社ネクストアイ内) 〒105-0021 東京都港区東新橋 2-10-10 東新橋ビル 2F

Web・e-mail・FAX・電話のいずれかよりお申込みください。

電話: 0120-790-760 / FAX: 0120-790-338 / e-mail: pm25@next-eye.co.jp

Web (申込フォーム) 大気環境・ぜん息などの情報館 検索 トップページ > イベント情報 > 講演会

機構 HP より講演会ページ詳細をご確認ください。

主催: 🕼 独立行政法人環境再生保全機構 後援:公益社団法人大気環境学会

## 参加申込書

## FAX 0120-790-338

## 「大気環境対策セミナー」への参加を申し込みます。

\*後日、参加証を e-mail 又は郵送、FAX にてお送りいたしますので、太枠内は必ずご記入ください。

## ◆分科会プログラム

#### 【分科会A】 【分科会B】 【分科会C】 排出実態 健康影響 測定・成分分析 国立環境研究所と 環境基準(長期基 測定方法について 準、短期基準、暫 地方環境研究所の (1) 協働による PM2.5 定指針) について 13:30 研究 14:00 京都大学名誉教授 (一財) 日本環境衛生センター (独) 国立環境研究所 菅田誠治氏 内山巌雄氏 高橋克行氏 国内汚染と越境汚 PM2.5 疫学調査の 成分分析について (2) 状況について 染の関係について 14:05 14:35 (公財) 東京都環境公社 東京都環境科学研究所 (独) 産業技術総合研究所 兵庫医科大学 兼保直樹氏 上野広行氏 島正之氏 地方環境研究所に 地方公共団体におけ 炭素成分測定方法 る PM2.5 等の健康影 おける PM2.5 に関 について (3) 響に関する市民に向け する研究について 14:40 た取り組みについて 15:10 (地独)大阪府立環境農材 水産総合研究所 埼玉県環境科学国際センター 福岡市環境局 環境監理部環境保全課 山本勝彦氏 長谷川就一氏 住所・ 名前 所属先 部署名 電話番号 FAX 番号 メールアドレス 参加希望の分科会(1つ選択し√を記入下さい。) □【A】排出実態 □【B】健康影響 □【C】測定・成分分析 参加証の希望受取方法(希望方法に / を記入下さい。) □メール □郵送 \*お2人以上でお申込みされる場合は、ご一緒にいらっしゃる方のお名前をご記入ください。 名前 部署名 希望の分科会 $\square[A]\square[B]\square[C]$ 部署名 名前 希望の分科会 □[A] □[B] □[C] 名前 部署名 希望の分科会 $\square[A]\square[B]\square[C]$ 名前 部署名 希望の分科会

#### ◆質問したいこと

ハネルティスカッションでは、参加者の音様から事前になりたださいた員間に基づいてパネリストが議論いたします。パネルディスカッションで取り上げてほしいトピックや質問をお書きください。
パネルディスカッション以外の講演に関する質問をお書きください。
講師名:
質 問:

## 大阪国際会議場 MAP

	阪神福島 国道2号線	版神棚田	新伽堂所 斯下斯 地谷 斯下斯 鄉 和里 和里 和里 和 中 和 中 和 中 和 日 和 日 和 日 和 日 紀 日 紀 日 紀 日 紀 日 紀 日 紀 日
新福島おみた池筋	一川島川	渡辺橋	大江橋
<b>○</b> 大阪	(国際会議場	地下鉄四ツ橋線	地下鉄御堂筋線
阿波座地	下鉄中央線		<b>本町</b>

- 京阪電車中之島線「中之島駅」(2番出口)すぐ
- JR 東西線「新福島駅」(3番出口)から徒歩約10分
- 阪神本線「福島駅」(3番出口)から徒歩約10分
- \*できるだけ公共交通機関をご利用ください。

 $\square$ [A] $\square$ [B] $\square$ [C]